

## 箴言7 第16章「備えてくださる神」

2018/06/27 聖書研究会

### 1. 【箴言全体に響く中心的メッセージ】

「1:7 主を畏れることは知恵の初め。」

この響きは16章にもある。

「16:6 慈しみとまことは罪を贖う。主を畏れれば悪を避けることができる。」

### 2. 「16:1 人間は心構えをする。主が舌に答えるべきことを与えてくださる。

- ・人間が何を意図しようと、実際に起こることは、神の決定の中にある（新共同訳注解）。
- ・神を畏れつつなすべきことをしようとするとき、人の思いも口の言葉も不十分なままである。しかし神が必要なものを備えてくださる。

### 3. 頻出する「主」1～11節

「9 人間の心は自分の道を計画する。主が一步一步を備えてくださる。」

- ・主なる神を畏れ、主を信じて従おうとする生活。主と共に歩む道の幸い。

### 4. その他

8後半 「義のうちにあるわずかなものの方がよい」

正当な方法で獲得したわずかな富と、＜正義に反する＞やり方で獲得した多くの富の対比

22後半 「愚者の諭しは愚かである」の意。

### 5. 主を畏れる歩みの中で、わたしたちは「恐れるな」という声を聞く

ルカ 12:7

「あなたがたの髪の毛までも一本残らず数えられている。恐れるな。あなたがたは、たくさんの雀よりもはるかにまさっている。」

創世記 15:1

主の言葉が幻の中でアブラムに臨んだ。「恐れるな、アブラムよ。わたしはあなたの盾である。」

イザヤ 43:1

あなたを造られた主は、今、こう言われる。恐れるな、わたしはあなたを <sup>あがな</sup>贖う。あなたはわたしのもの。わたしはあなたの名を呼ぶ。

使徒言行録 18:9-10

ある夜のこと、主は幻の中でパウロにこう言われた。「恐れるな。語り続けよ。黙っているな。わたしがあなたと共にいる。」

エレミヤ 1:8

「彼らを恐れるな。わたしがあなたと共にいて、必ず救い出す」と主は言われた。